

カレッジだより



大盛況のボランティア活動報告会

第16回ボランティア活動報告会が6月15日、カレッジホールとふれあいホールで開かれました。ボランティアセンター傘下29グループと、グループわの活動ぶりがスクリーンで紹介された後、ステージでは13グループが3時間にわたってパフォーマンスを披露。楽器演奏・合唱・ダンス・朗読・マジック・人形劇などを熱演し、満員の客席から盛んな拍手が



シルバーケーキの会の即売会

贈られていました。

一方、ふれあいホールでは陶芸・絵画・木工・ケーキ・ケナフ製品・花などの展示・即売があり、和室では茶会も開かれて、終日にぎわいました。施設からの招待客も21団体・70人を超え、例年になく活気にあふれた報告会となりました。

新入生歓迎交流会 3学年合同の新入生歓迎交流会が5月23～27日の間、各コース・専攻ごとに開かれました。食文は、日本庭園をめぐりながら自己紹介をするというユニークな趣向でした。東日本大震災を意識して黙祷したり、被災者を励ます合唱をしたりという内容もありました。

地域交流会開かれる

新入生らを対象にした23年度の地域交流会が21～23日の3日間、学習室などで開かれました。現在、地域グループは62。各区別に集まって、グループ代表から地域の特徴や活動内容の説明があり、ボランティア活動への積極的な参加を訴えました。グループわからも担当者が出席。「オールKSCの立場で連携を深め、地域活動や学習支援活動を一緒にやろう」と呼びかけました。地域活動は地区によって濃淡があり、いかに活性化するかはカレッジにとって大事なテーマになっています。

すばらしかったトークコンサート

わの総会後のアトラクションは大変すばらしかった。美しいフルート・オカリナの音色と洗練された軽妙な語り口、さらに黙々として支えるバックのベース演奏に酔いしれた90分でした。



クローン病という難病と闘い、幾度も挫折しそうになりながらも、決して死ぬことはないとの信念でフルートを吹き続けて、見事に乗り越え、待望の演奏活動が出来るまでに漕ぎつけた精神力と忍耐力に敬意を表したい。この経緯の語りは、今、難病と闘っている人達に「諦めてはいけない」との力強いエールを贈るものであり、我々に対しても努力の結果の素晴らしさを教えてくれるものであった。チーム名の「ESPERANZA」とは、ラテン語の「希望、望み」を意味するもので、まさに「愛という名の軌跡」を実践しつつあるお二人に相応しい。

最後に、語り部を妻に委ね、その横で黙々とバック・ミュージックを弾き続けていた男性（夫君）に強い感動と深い同情を感じたのは私だけだったのでしょ。今後も婦唱夫随？で素晴らしい演奏を続けて欲しいものである。池田惇（生15）

秋の学園祭のテーマ決まる

10月8日に開かれる第17回学園祭のテーマが「絆！ ささえ合おう明日へ！！」（青木のり子さん＝国17＝の作品）に決まり、実行委員会から発表されました。

シルバーカレッジ事務局人事（5月1日・敬称略）
【転出】大塚正（カレッジ事務局長）市職信組監査室長へ、霧島道和（総務リーダー）建設局事業用地課へ
【転入】松島秀明（市選管事務局長）福祉振興協会常務理事・カレッジ事務局長へ、志方洋一（灘区役所総務課長）総務リーダーへ

パソコン講座 受講者募集 8月11日～17日の5日間。デジカメコース（9:30～12:30）は受講料7500円。テキスト代含む。パワーポイントコース（13:00～16:00）は受講料7000円。テキスト代は含まず。両コースともカレッジ生を対象に先着20人を募集します。USBは各自持参のこと。受け付けは、7月19日までに、グループわ（743-8101）へ。